

## 第42回

# びわこ学園実践研究発表会のご案内

テーマ：この子らとともに光り輝く時代に向けて

「この子らを世の光に」という理念を掲げ、ご本人を真ん中に、障害の重い人たちの実践に取り組んできたびわこ学園は、今年で創立60年という大きな節目を迎えました。今年度は「この子らとともに光り輝く時代に向けて」をテーマに実践研究発表会を開催させていただき、皆さまとこれからの重症心身障害児者の実践を考えたいと思います。

研修の設定につきましては、講演の部と実践報告の部の2部構成で、オンラインによる研修会といたします。講演の部につきましては、「重症心身障害児者の意思決定支援」や「重症心身障害児施設のあり方」について、児玉和夫先生にご講演をいただきます。また、実践報告につきましては、日々の支援実践の中から、各事業所でテーマを設定し実践の評価、分析をおこない報告し、ご参加の皆さまとともに検討させていただきたいと思います。

多くの方々のご参加をお待ちしております。



- 日時：2023年12月16日（土）  
13:00～16:45
- 開催方法：オンライン研修（当日ライブ配信）
- 参加費：無料
- お申し込み方法

ご案内のQRコード、あるいはホームページよりお申し込みください。  
必要事項を入力し送信ください。

★申し込み締め切り **11月30日（木）**

\*お申し込み後、1週間経っても事務局より返信がない場合は、お電話にてご確認くださいませよう、よろしく願い申し上げます。

社会福祉法人びわこ学園 担当：松岡(077-587-1154)



主催 社会福祉法人びわこ学園 後援 びわこ学園後援会

## ～ プログラムおよび内容 ～

開会：ご挨拶・進行説明 13:00～

講演の部 13:10～14:40（意見交換含む）

### テーマ

#### 【重症心身障害児者のニーズに施設はどう答えるのか】

講師 児玉 和夫 氏

堺市立重症心身障害者（児）支援センター ベルデさかい 名誉センター長

1974年から心身障害児総合医療療育センターにて、小児科、小児神経科、リハビリテーション科医師として勤務。その後、同センターむらさき愛育園長、大阪発達総合療育センター長・大阪フェニックス園長。堺市立重症心身障害者（児）支援センター ベルデさかい センター長を歴任され、2023年より現職。

2019年から公益社団法人日本重症心身障害福祉協会 理事長。

実践報告の部 14:50～16:40

各報告時間25分（質疑含む）

□報告1 びわこ学園医療福祉センター草津

#### 「複数機関の短期入所を利用している超・準超重症児者の家族の困難」

概要：短期入所者は複数の機関を利用している人も増えている。利用できる施設が増えればサービスの安定につながるが、一方で利用に対する困難も感じている、本人・家族が利用しやすいサービスへの構築について考える。

□報告2 びわこ学園医療福祉センター野洲

#### 「変わりゆく生活環境の中で変わらないA氏の要求に応えるために」

概要：強度行動障害を呈する利用者が生活する3病棟。コロナ禍で変化する生活環境の中で、こだわり行動が強化されたA氏。本人の要求を捉え直し、どのように応えることができるかを模索した取り組みについて報告する。

□報告3 びわこ学園障害者支援センター 重症心身障害通所施設ピアーズ

#### 「物や人との関わりを通し見られたB氏の変化」

概要：3年前よりB氏は日中活動で感触活動に参加している。その活動で見られたB氏の変化について、記録と動画にて職員間で共有し「ひきだされた」力とは何なのかを臨床心理学の視点も含め確かめ合った事について報告する。

□報告4 知的障害児者地域生活支援センター

#### 「行動障害を呈し医療的ケアを要する方の日中支援の提供について」

概要：行動障害を呈する要医療ケアの方を3階で支援していたが、通所日数の増加をきっかけに今年度、本来の障害特性にあった環境と支援の提供を考え4階と併用利用を始めた。その様子と評価、今後の支援について報告する。

閉会

16:45